

本園は、平成31年4月1日に、幼保連携型認定こども園「那覇市立真和志こども園」として誕生しました。

こども園は、幼稚園と保育所の機能を併せもち、保護者の就労等の有無にかかわらず、教育・保育を一体的に行う施設となります。具体的には、幼稚園の機能に加え、保育時間の延長、給食の提供、土曜日保育等を実施しております。

真和志こども園では、歴史ある真和志の地に、これまで真和志幼稚園で培ってきた教育・保育を継承し、「生きる力の基礎」の育成をめざし、園児の主体的な遊びを中心にした保育実践を行います。

また、真和志小学校に併設された利点を活かし、幼児教育と小学校教育との円滑な接続をめざしています。実践面では、幼保連携型認定こども園教育・保育要領（内閣府・文部科学省・厚生労働省 平成29年3月告示）をもとに、職員が一丸となって教育・保育の充実を図っています。

本園では、その役割を果たしていくために、園が中心となり、保護者、地域、保育所（園）、関係機関が連携・協力しながら、地域の子育て支援の拠点として様々な取り組みをしております。

全職員が幼児教育の専門家としての高い意識をもち、また、感染症対策もしっかり行いながら、教育・保育を行い、保護者や地域の皆さまのご期待に添えるよう一生懸命努力して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

園長 渡久地 順

「認定こども園」とは、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして満3歳以上の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、子どもの健やかな成長を図るとともに、保護者に対する子育て支援を行うことを目的とします。